

ひととひととのつながりを支援する コミュニケーションロボット

Communication robot for emotional
connection between people

ひととひととの間でこころを運び
日常の豊かなつながりを支援するロボティクス

Robotics for daily enriched relationship
with thoughtful communication

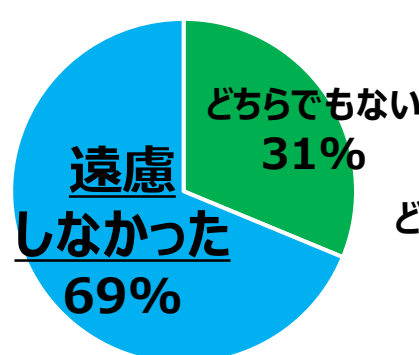
日常の中で“こころよく”相手とつながれる体験を提供

- ロボットを介し、お互いの時間や距離のすれ違いを埋める
- 非言語表現が相手の想像力を刺激し思いやりがあふれる
- ストレスなく日常生活で関わり続けられるコミュニケーション

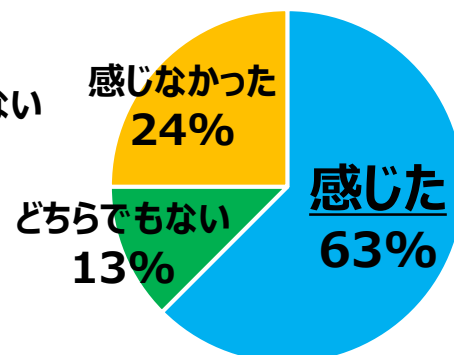
開発事例

離れている大切な人との想いを繋げるロボット
“cocoropa”

家族とのポジティブな
日常の繋がりを支援



他の連絡手段との比較(遠慮)※1



相手と一緒に居るような感覚※1



2.8回/日(身体動作)

ロボットでの
平均連絡回数※1

共同研究：筑波大学 人工知能研究室

※1 2週間使用時のデータ抜粋 (N=16)

【お問い合わせ先】



※2

※2 自己拡張をテーマに開設した
共創を行う研究開発組織

- ・プロトタイピングを通じて
ヒト・感性に関する知見を蓄積
- ・最新知見を持った
共同研究パートナーと共創

Japanese

English

